



実証期間：2020年（令和2年）9月～2021年（令和3年）1月

目的

- コロナ禍で減少している対面での健康支援を克服するため、リモートによる健康指導を行い、生活習慣の改善等の行動変容を促す。
- 過疎地が広域に広がっている本道において、距離を克服できるリモート健康支援を普及させることにより、健康の地域格差を解消する。

背景・課題

- コロナ禍で対面による健康支援が困難になっている。
- 個人情報の流出が相次ぎ、個人情報保護意識が高まっている。
- 道内市町村の過疎化・高齢化・独居化が進んでいる。

事業のポイント

- ✓ 貯健箱®アプリで日々のライフログを取得・記録、スマホで自己確認が可能。
- ✓ サービス時には本人同意を確認し、ミパル・クラウドがデータ収集。
- ✓ 健康情報は医師・管理栄養士等の閲覧許諾者のみが電子証明書内蔵のミパルカードでアクセス。

期待される効果

- プライバシーの保護とデータの活用の両立が要求される多様なシーンでの利用が想定。
- ✓ リモート健康支援
 - ✓ 介護・在宅療養者の健康観察
 - ✓ 研究・商品開発・治験等の高信頼データ収集 等

推進体制

実証事業者 株式会社 ミルウス

- ① miParu SPFアプリケーション開発・改良 (株)L&S
- ② miParu SPFを用いたリモート健康支援実証試験
東神楽町、増毛町 住民支援：旭川医科大学
運動プログラム開発：(株)北海道全員健康
共同研究：東北医科薬科大学
栄養指導：(株)北海道21世紀総合研究所

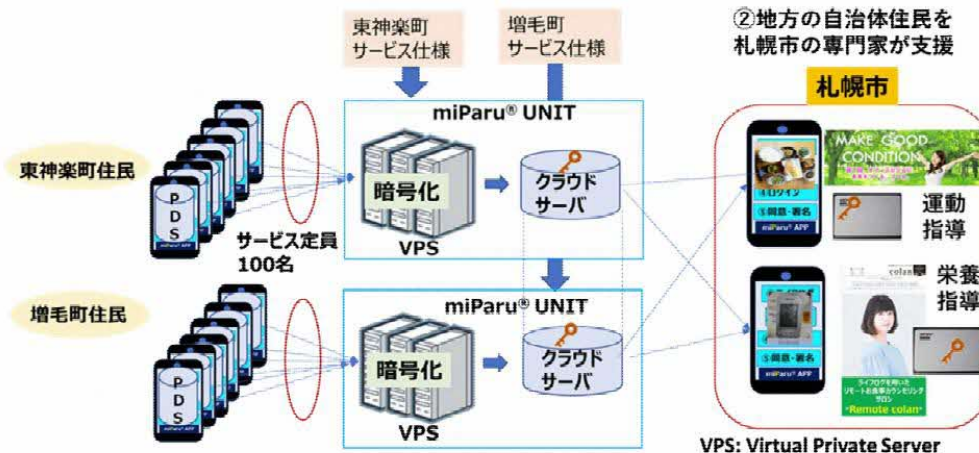
概要

睡眠・食事・活動量・血圧等のライフログは個人情報としての側面が強く、リモートでの活用が困難であった。

本事業で開発したミパルプラットフォームは専用アプリでライフログを収集し、スマホ内のデータベースに保管、暗号化を行うミパル・クラウドに送ることで、医師、管理栄養士、運動支援者と共有ストレージを介して情報共有を行い、リモート健康支援を行う。

本プラットフォームの特徴は、あらかじめ自治体がサービスを規定し、健康支援者が、どのような個人データにアクセスできるかを、あらかじめ指定し、チラシなどで事前に紹介し、個人データ提供の本人承諾を得られる点にある。

閲覧・活用を行う健康支援者は、本人認証用の証明書付IC カードを有しており、サービス案内時に指定され、本人許諾が無いとアクセスできない仕組みになっている。これにより個人データの閲覧・活用範囲が明示・制限され、不用意な個人情報流出を抑止し、利用者は安心して個人情報を提供できる。



- ① 小規模～大規模自治体/企業をコンパクト・安価にカバー
- ③ 短期ライフログ取得による健康支援

食事・歩数・消費カロリー・血圧表示等のライフログ（個人情報）を集めて貯めて安心安全活用

取組の背景

- コロナ禍で対面健康支援が困難に
 - 対面で得られる多様な個人情報をネットで収集要に
- 相次ぐ個人情報保護意識の高まり
 - 相次ぐ個人情報流出
 - 個人情報保護法の強化
- 過疎化・高齢化・独居化
 - 道内市町村の8割が過疎地域
 - 独居高齢者の増加、子供世帯の都市部集中
 - 生活交通の不足/冬場の孤立化

貯健箱®+ミパル(miParu®)クラウドで解決!

- 貯健箱®アプリで日々のライフログを取得・記録
 - ライフログを取得し、手元のスマホに保管、生活習慣の自己確認(可視化)が可能
 - 自治体等の健康支援サービス参加時(定員有)や見守り時のネットにライフログ送信
- サービス時にはミパル・クラウドがデータ収集
 - 自治体等企画のイベントに必要なライフログを期間中に本人同意を確認して、アプリから自動収集、イベント期間中のみサーバ保管
 - 収集直後にクラウドで即暗号化、情報保護
- 個人情報アクセスはミパルカード所持者のみ
 - 医師・管理栄養士等の■情報および電子証明書内蔵のミパルカードで情報閲覧制限

専用スマホアプリ
でライフログを
記録・保管・可視化



医師・管理栄養士等の
閲覧許諾者のみが
ミパルカードを用いて
アクセス



60名規模の住民参加実証試験
を実施(2020年10月~12月)

増毛町

東神楽町

札幌市

お父さん
眠れてるかな?
食事は大丈夫?
散歩してる?



栄養指導



運動指導

監修:東北医科薬科大

札幌市の専門家が
一週間のライフログ
を用いてリモート指導

見守り応用:国内どこでも!ネットさえ繋がれば安全に生活状況を把握
東京の息子夫婦が道内在住の高齢者独居親の睡眠・食事・歩数確認など

担当者より 本プロジェクトでは、東神楽町・増毛町他の皆様の協力により、実用化に向けた貴重な成果が得られ、感謝しています。

お問い合わせ 株式会社 ミルウス 代表取締役 南 重信
info[アット]miruws.com 090-8465-5310

(令和2年度北海道IoT普及推進事業報告書より)